

付属書2 臨床研究に関するお知らせ

現在、当院救急医療センターにおいて、「救急気道管理に関する多施設前向き観察研究」を実施しております。ご理解、ご協力の程、宜しくお願い致します。

<臨床研究の概要>

対象: 当院救急外来を受診され救急気道管理を必要とした患者さま

意義/目的: 患者さまの治療およびその経過を観察し、今後より高度な医療を患者様へ提供すべく役立てます。

方法: 当院救急外来を受診された患者さまの治療方法・経過(患者属性、バイタルサイン、気道管理適応、挿管困難症の予測因子、挿管方法、使用器具、薬剤、喉頭展開所見、挿管施行数、施行の成否、挿管者、合併症)の情報を収集します。

研究期間: 倫理委員会承認後～2018年3月

その他

- ・ この研究は情報を収集する事を目的としているため、患者さまの診察には影響を及ぼす事はありません。
- ・ 患者さまの氏名やIDなどの個人情報の管理に関しては細心の注意を払い、氏名やIDなどの情報は当施設で厳重に管理され外部に出されることはありません。
- ・ この研究で収集された情報は個人情報を匿名化した上で、学会等の発表に使用させて頂く場合もあります。
- ・ この臨床研究に対してさらに説明を希望される方、また本臨床研究へのデータの利用を拒否される方は下記問合せ先までご連絡ください。

<情報の開示について>

この研究の対象となる患者さままたはそのご家族の方より情報の開示請求がありました際には、当該保有する個人情報を原則として開示請求をされました患者さまへ開示致します。また、開示等の求めの全部又は一部について、その措置をとらない又はその措置と異なる措置を取る場合には、その理由を説明します。

・開示の制限

以下に該当する場合、その一部またはすべてを開示する事が制限されます。

- ① 利用目的を被験者に通知し、又は公表することにより被験者又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれのある場合
- ② 利用目的を被験者に通知し、又は公表することにより当該臨床研究責任医師の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合
- ③ 取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合
- ④ 他の法令に違反する場合

問い合わせ、苦情等の窓口の連絡先等に関する情報

兵庫県災害医療センター
救急部 医師 井上明彦

研究統括機関

Japanese Emergency Medicine Network 事務局

主任研究者:長谷川耕平

事務局責任者:倉敷中央病院 救急科 岡本 洋史

住所: 〒710-8602

岡山県倉敷市美和1-1-1 TEL: 086-422-0210